

ラオスの農林水産業概況

1. 農林水産業の概要

(1) 農林水産業の概況

- 人口は、約 686 万人（2017 年）。
- 農業は、稲作の自給的生産が中心となっている。
- 稲作は雨季作を基本とし、天水依存である。水稻栽培及び山間部での焼き畑による陸稲栽培で、生産量は稲生育期間中の雨量に大きく左右される。また、農業技術の普及が遅れており、生産性の高い品種・施肥技術等は一部地域にしか普及していない。



(2) 農林水産業の地位（2017 年）

（単位：億 US ドル、%）

	ラオス		日本	
	名目額	GDP 比	名目額	GDP 比
国内総生産(GDP)	169	—	48,724	—
うち農林水産業	27	16.2	542	1.1
1人当たり GDP (USドル)	2,457		38,220	

資料：国連統計

(3) 農地の状況（2016 年）

（単位：万 ha、%）

	ラオス		日本	
	面積	比率	面積	比率
国土全体	2,368	100.0	3,780	100.0
農用地	237	10.0	447	11.8
耕地（除く永年作物）	153	6.4	418	11.1
永年作物地	17	0.7	29	0.8
永年採草・放牧地	68	2.9	—	—

資料：FAO 統計

(4) 主要農産物の生産状況

（単位：万トン）

	ラオス					日本
	2013	2014	2015	2016	2017	2017
コメ(粳)	341	400	410	415	404	978
キャッサバ	125	163	238	241	228	—
さとうきび	87	184	202	202	176	150
その他生鮮野菜	131	155	168	169	144	265
とうもろこし	121	141	152	155	119	0.02

資料：FAO 統計

2. 農林水産物貿易の概況

(1) 農産物貿易

○農産物輸出入上位5品目（2016年）

<輸出> (単位：百万USドル、%)

品目名	輸出額	シェア
天然ゴム（乾燥）	87	20.0
キャッサバ	50	11.6
コーヒー（生豆）	49	11.3
とうもろこし	49	11.3
コメ	28	6.5
総額	434	100.0

<輸入> (単位：百万USドル、%)

品目名	輸入額	シェア
鶏肉	127	12.5
コメ	85	8.4
清涼飲料水	76	7.5
調製食料品	75	7.4
精製糖	56	5.5
総額	1,016	100.0

資料：FAO統計 注：林・水産物を除く。

(2) 我が国との貿易（2018年）

我が国からの主要輸出品は、自動車、電気回路等の機器、織物等であり、主要輸入品は、衣類、コーヒー（生豆）、通信機等。

農林水産物貿易概況は、以下のとおり。

○農林水産物貿易の概況

(単位：百万USドル)

	輸出 (日本→ラオス)	輸入 (ラオス→日本)	我が国の 収 支
総額 (A)	134	156	△ 22
農林水産物 (B)	7	44	△ 37
農林水産物のシェア (B/A) (%)	5.2	27.9	-

資料：財務省貿易統計

○農林水産物貿易上位5品目

<輸出> (日本→ラオス)

(単位：万ドル、%)

品目名	輸出額	シェア
牛肉	423	60.9
魚等缶詰	88	12.7
植木等	78	11.2
粉乳	19	2.7
たばこ	18	2.6
総額	694	100.0

<輸入> (ラオス→日本)

(単位：万ドル、%)

品目名	輸入額	シェア
コーヒー豆（生豆）	1,862	42.8
木炭	1,753	40.3
香辛料	204	4.7
こんにゃくいも	50	1.1
製材	16	0.4
総額	4,352	100.0

資料：財務省貿易統計